

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		2018年7月27日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） ・東京都港区台場二丁目3番3号 ・京都府長岡京市調子三丁目1番1号		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） サントリービール株式会社 代表取締役社長 山田 賢治 サントリービール株式会社 京都ビール工場 代理人 工場長 川崎 真吾
環境マネジメントシステムの名称		ISO14001
適用範囲		サントリービール株式会社 京都ビール工場
導入年月日		2001年 8月29日
認証番号		EMS 510961
基本方針		サントリーグループは、環境経営を事業活動の基軸にし、バリューチェーン全体を視野に入れて、生命の輝きに満ちた持続可能な社会を次の世代に引き渡すことを約束します。 1. 水のサステナビリティの追求 「水と生きる」をコーポレートメッセージに掲げる企業として、事業活動において最も重要な資源である水を大切に取り扱い、自然界における水の健全な循環に貢献します。 2. 生物多様性保全への取り組み 水や農作物に依存する企業として、その価値の源泉である生物多様性を将来にわたって保全することに努めます。 3. イノベティブな3Rによる資源の有効活用 循環型社会の実現に向けて、不断の技術革新により、原材料・エネルギーなどの3R（reduce , reuse , recycle）を一層推進し、持続可能なビジネスの構築に努めます。 4. 全員参加による低炭素企業への挑戦 すべての職場において、気候変動の要因である温暖化ガス排出量の削減に努めます。 5. 社会とのコミュニケーション 豊かな地球環境を次世代に継承するため、社会との対話に基づいた取り組みを行うとともに、積極的な情報開示に努めます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）		<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度に2015年度比で水原単位を30%削減する ・2020年度に2015年度比でエネルギー原単位を23%削減する ・2020年度に2015年度比で排出炭酸ガス原単位を23%削減する。 ・薬品・油等の場外への流出を防止する ・地域に密着した環境保全活動への参画
目標を達成するための取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントプログラムを元に、省水・省エネ及び廃棄物（廃プラ）の削減活動、地域社会との共生活動の推進について取り組む。 【方策例として】 ・省水活動では、各工程での洗浄頻度の見直し、冷却水量の削減等 ・省エネ活動では、蒸気使用工程の見直し、洗浄頻度の見直し、間欠運転、LED照明化 等 ・廃棄物（廃プラ）削減活動では、工程使用材の有価化、作業用消耗品の削減等 ・敷地境界での騒音、臭気測定及び各設備の日常管理点検と緊急時の想定訓練、教育等
目標を達成するための取組の進捗状況		<ul style="list-style-type: none"> ・各部の改善活動を環境保全委員会にて進捗確認を実施している。 【主な活動実績】 ・洗浄頻度の見直しによる水ロス削減 ・蒸気使用工程の見直しによる熱ロス削減 ・各部の間欠運転、LED照明化による電力ロス削減 ・廃棄物（廃プラ）の有価化、分別回収の維持徹底 ・排水処理設備等の日常管理の見直し及び定期的な騒音、臭気確認の実施 ・車両からの油漏れ等における想定訓練、教育の実施
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価		<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントプログラムの進捗状況は、年初に計画していた省水活動は削減目標を達成できたが、省エネ改善活動は削減目標を高く設定したため目標削減量に対して約47%の結果となったが、削減活動は進められている。
事業活動に係る法令の遵守の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・法規制遵守カレンダーを作成し、毎月、遵守事項の予実確認を実施している。 ・2017年6月に出荷トラックのオイル漏れにより、排水設備から下水道へ放流している処理水のノルマルヘキサン濃度が法基準を逸脱した。流出したオイルについては、適切に処理を実施した。関連部署へ連絡を実施。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容		<ul style="list-style-type: none"> ・毎年（1回/年以上）の環境マネジメントシステムレビューの中で、環境目的・目標の達成状況、監査実績、システムの運用状況等について確認し、システムの見直しの必要性について論議している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。